



A M X-69

綾織りのバイカラーバッグ

デザイナー / ハマナカ企画



Rich More

2019 A/W

(1-2)

●使用織り機…オリヴィエ〈織美絵〉リラ40

●使用糸

使用糸 〈リッチモア手あみ糸〉	色番	色	オリヴィエ〈織美絵〉 使用量
コンポジション	No.6	a (グレー系)	1.1玉
スペクトルモデム	No.44	b (紺)	1玉
	No.2	c (ライトグレー)	0.6玉

●使用ヘドル…20羽、40羽 (30本/10cm)

●用意するもの…クラフトハンドル (H210-216-4/黒) 1組、接着芯
69×29cm、裏布69×29cm

●ヨコ糸密度…28段/10cm

●織り上がり寸法…長さ69cm、幅29cm (フサの長さ含まず)

●作り方

1 タテ糸を配色どおり張る。

タテ糸の本数…b 65本、c 37本 (合計102本)

ヘドル通し幅…34cm

タテ糸の長さ…116cm

①まずヘドルA (20羽) にタテ糸を通す。

②バックローラーにタテ糸を巻きとる。

③図③のようにヘドルAの手前にヘドルB (40羽) を置き、タテ糸を通す。

表記の寸法は織り上がり寸法です。

織っている最中は、糸が引っ張られた状態です。
織り機からはずすと約10%織り地が縮みます。織るときは縮み分を考慮し、
打ち込みの力加減と織る長さを調整しましょう。
※縮み分は糸の種類や模様によって変わります。

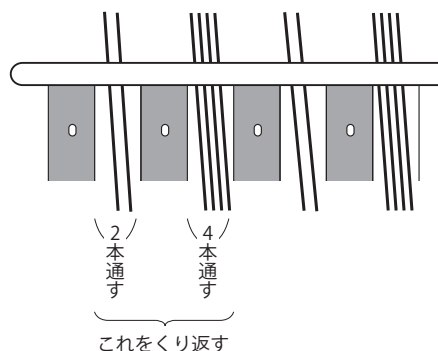
③ヘドルA (20羽) の手前側にヘドルB (40羽) を置く。図の通りにヘドルBにタテ糸を通す。

ヘドルA通し方

ヘドルB通し方

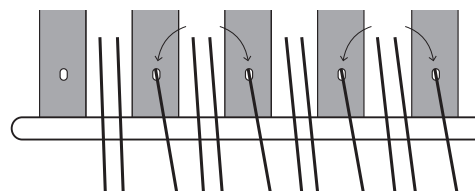
〈ヘドルA (20羽) の通し方〉

①タテ糸配色を参照し端から順に、ヘドルの隙間に糸を通す。

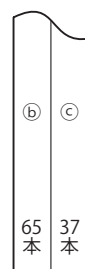


②すき間に通した4本の糸を1本ずつ両隣の穴に移す。

①で2本通したところの糸は動かさずに置いておく。



〈タテ糸配色〉



2 ヨコ糸はaで織る。

〈ヘドルの動かし方〉

①ヘドルA：アップポジション

ヘドルB：アップポジション

②ヘドルA：ダウンポジション

ヘドルB：レストポジション

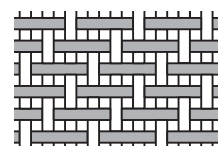
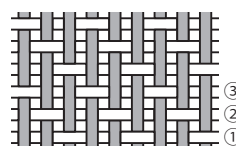
③ヘドルA：レストポジション

ヘドルB：ダウンポジション

①～③の動きをくり返す

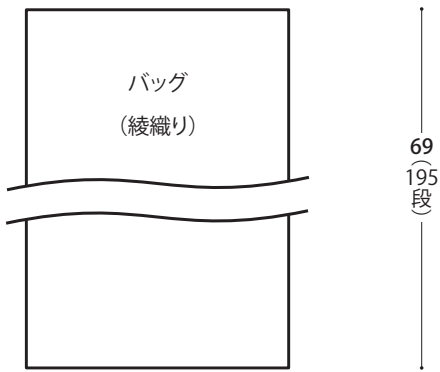
表側

裏側

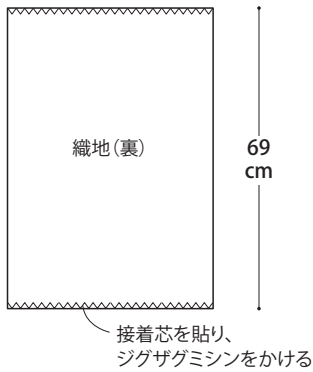


禁複写

〈ヨコ糸デザイン図〉

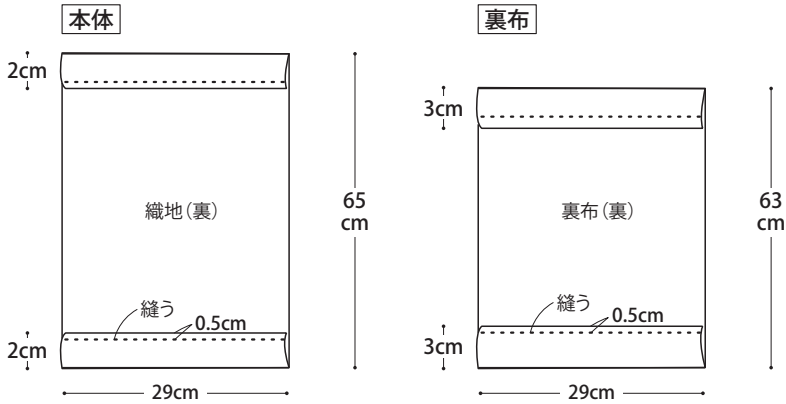


3 本体に接着芯を貼り、ジグザグミシンをかけてフサを短く切る。

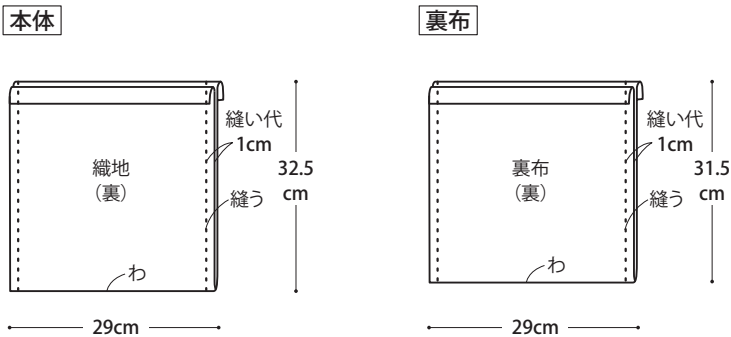


4 仕立てる。

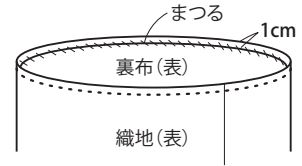
① 織端を2cm折り返して縫う。



② 半分に折り、脇を縫う。



③ 本体のあけ口に裏布をまつりつける。



④ クラフトハンドルを縫いつける。

